

「ホッカイロ 命の絆 身に沁みる」
「年取って 頭回らぬ 五七五」
「そらをさく ゆうがなにじに きぼうみた」
「髭を剃り スッキリしたけど 顔冷える」
「としあけて かたわらにいる ちいさいて」
「ほねおって ほねおりぞん ほねにしみる」
「グラシアス いろいろあった はらんのひ」
「除夜の鐘 今年も今も 日は暮れる」
「2025 年から 2026 年に変わる 20 分前電力ビルインフォメーション中で一人ごとでも
まわりだれもいない。昔はちがっていた。仲間がいた。神社はこの日と決めていた。も
う少し初日の出じゃない。」（特別賞）
「せんたくし まちがえつづけ ろじょうかな」
「年の瀬に お米をもらう ありがたさ」
「駄目人間 だったら誰が 真っ当人間」
「気づいたら 寝ても滲み入る 足のつま先 感覚無」
「除夜の鐘 今年も今も 日は暮れる」
「冬花だん 春の日差しを 待ちわびる」
「寒くなり 人の優しさ 身に染みる」
「スーパーの トクバイ昔の せいきねだん」
「頑固人 テントの中で 生命はて」（最優秀賞）
「人生は 三叉路五叉路の 迷い道」
「惚れたはった 彼女の今は 知ることもなし」
「ホームレス 路上で生きる 底力」
「くま出現 引越し先でも くま出現」（優秀賞）
「クリスマス ことしもおわり としこしだ」
「あとわずか おとがくるよな まだいやだ」
「誰が知る 路上の辛さ 俺が知る」
「たくさんの しょくりょうしえん ありがとう」
「急事態 昔コロナ禍 今クマ禍」
「元気です と言った私に 再検査」
「錦飾る 故郷に今さら 顔出せる」
「としかさね かんじをどんどん忘れていく」

「新年は 心機一転 がんばろう」
「靴底に 穴が開いてて 雨染みた」
「身体中 痛くても 医者にかかれぬ 我が身かな」
「外歩き 厚着してても 鼻垂れる」
「無精髭 マスクをつけて 隠します」
「炊き出しの 今日の一食 命ずな」
「身にしみる 今年の冬を こせるかな」(優秀賞)
「俺たちの 血けつ犠牲に 日本経済」
「ことしもな いいとしでしょ いきてきた」
「としかさね かんじをどんどん忘れていく」
「ホテルから みおろされても ねるベンチ」
「ただものと 聞けば飛んでく 私です」
「マイナスを 受けては染み入る 人の仁」
「上がっては くるくる下がる 縄施上」